

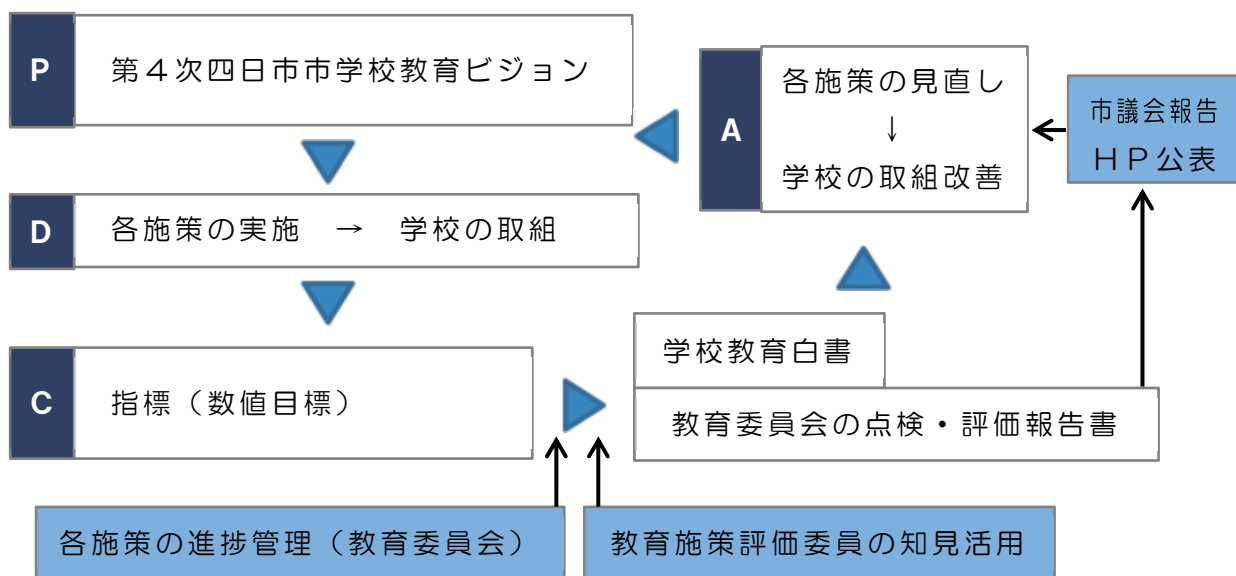
第3章 ビジョンの進捗管理と評価

- 1 本市の教育施策及び学校の評価システム
- 2 指標一覧

1 本市の教育施策及び学校の評価システム

本市教育委員会では、平成21年度から四日市市教育施策評価委員を委嘱し、専門的・客観的な立場からの提言や助言を基に、本市学校教育ビジョンを基盤とした教育施策及び学校評価システムについて、点検及び評価を進めています。学校教育ビジョンは、本市学校教育の根幹として位置付けられるものであることから、ビジョンの進捗管理とともに、成果指標に基づく評価を実施します。

また、基本目標の各施策については、具体的な取組指標に基づき、取組の進捗管理及び評価をするとともに、その結果については、「教育委員会の点検・評価報告書」及び「学校教育白書」で市議会に報告するとともに、広く市民に周知します。



<四日市市学校評価システム>

- ◆本市では、四日市市学校教育ビジョンを受けて、各学校が「学校づくりビジョン」を策定し、学校経営を行っています。
- ◆学校評価に関して、各学校から教育委員会へ、以下の報告書が提出されます。
 - ①自己評価書
 - ・学校づくりビジョンの重点目標に対する評価、学校経営に対する評価等
 - ②学校関係者評価書
 - ・四日市版コミュニティスクール運営協議会による評価
- ◆学校教育白書は、四日市市学校教育ビジョンの諸施策の評価資料として位置付けています。これに基づき、教育委員会の点検・評価報告書を作成しています。

※ PDCA サイクル

= Plan (計画)、Do (実行)、Check (評価)、Action (改善) の業務改善システム

「学校づくりビジョン」は、教師が連携し、各教科等の連携を図りながら行う授業づくりやよりよい学校教育を目指す地域人材の活用などをカリキュラムに位置付け、その実施状況の評価し、改善を図るといったカリキュラム・マネジメントに基づき、策定されます。

2 指標一覧

基本目標1 確かな学力の定着

指標	現状値（令和元年度）	目標値（令和8年度）
1 「全国学力・学習状況調査」における各教科の平均正答率の平均値	小学校 98.9 中学校 102.5	小学校 102 中学校 103
2 ほぼ毎日、コンピュータなどのICT機器を他の友達と意見を交換したり、調べたりするために使用している児童生徒の割合	5.7%（参考値）	100%
3 「全国学力・学習状況調査」における読解力に関連する問題の平均値	小学校 100.7 中学校 101.1	小学校 102 中学校 103
4 「全国学力・学習状況調査」における思考力に関連する問題の平均値	小学校 95.3 中学校 104.3	小学校 101 中学校 105
5 ①「英語を使って友だちと会話することは楽しい」と肯定的な回答をした小学5・6年生の割合	82%	90%
②CEFR A1レベル（英検3級）相当以上を取得している及び相当の英語力を有すると思われる中学3年生の割合	44.3%	55%
6 「主体的な遊びを通しての学び」について研修を行い、教育課程に反映させた園の割合	—	100%

（基本目標1-1、1-3、1-4…全国平均値を100としたときの全科目の市平均値）

基本目標2 ところとからだの健全な育成

指標	現状値（令和元年度）	目標値（令和8年度）
1 いじめや差別は絶対に行けないと思う子どもの割合	93%	95%
2 「道徳の授業で、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる」と肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学校 79.8% 中学校 81.3%	小学校 85% 中学校 86%
3 「授業時間以外に読書をする」と回答した児童生徒の割合	小学校 81.8% 中学校 66.8%	小学校 85% 中学校 70%
4 「運動（体を動かす運動遊びを含む）やスポーツをすることが好きである」と肯定的な回答をした児童生徒の割合	【小学校】 男子71.3% 女子52.0% 【中学校】 男子63.5% 女子44.3%	【小学校】 94% 【中学校】 88%
5 学校三師や関係機関と連携し、専門的な知見を活かした学校保健委員会や保健教育、研修会等を2回以上開催した学校数	8校（小学校2、中学校6） （13.6%）	30校（小19、中11） （50.8%）
6 食育に「関心がある」と回答した児童生徒の割合	—	100%

基本目標3 よりよい未来社会を創造する力の育成

	指標	現状値（令和元年度）	目標値（令和8年度）
1	「将来の夢や目標を持っている」と肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学校 82.0% 中学校 70.0%	小学校 85% 中学校 75%
2	①見学をとおして、ふるさとへの愛着をもつことができた児童生徒の割合	小学校 85% 中学校 80%	小学校 95% 中学校 90%
	②見学をとおして、星や宇宙に対して興味・関心を示すことができた児童生徒の割合	小学校 85% 中学校 80%	小学校 95% 中学校 90%
3	①「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」と肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学校 55.7% 中学校 42%	小学校 60% 中学校 70%
	②「地球環境を守るための行動をしたいと感じるようになった」と肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学校 85% 中学校 80%	小学校 95% 中学校 90%
4	「学校教育活動、学校経営の評価」における、「日常生活に生きる安全教育の充実」の質問項目での評価の平均値	小学校 3.5 中学校 3.1	小学校 3.8 中学校 3.5



基本目標4 全ての子どもを伸ばす教育の実現

指標	現状値（令和元年度）	目標値（令和8年度）
1 ①「国語の授業の内容はよく分かる」と肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学6年生 86.1% 中学3年生 82.5%	小学6年生 90% 中学3年生 88%
②「算数・数学の授業の内容はよく分かる」と肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学6年生 84.6% 中学3年生 80.7%	小学6年生 90% 中学3年生 85%
2 相談支援ファイルを作成している児童生徒の割合	7.7% ※令和2年度	8.3%
3 JSL対話型アセスメントDLA（四日市版）を活用して日本語指導等を行った学校の割合	—	100%
4 中学3年生不登校生徒の卒業後進路（進学・就職）決定率	96% ※令和2年度	100%
5 学校基本調査における中学校卒業後の高等学校等進学率	98.9%	99.5%

基本目標5 学校教育力の向上

指標	現状値（令和元年度）	目標値（令和8年度）
1 「学校評価」における「学校経営の充実」に係る質問項目の平均値	小学校 3.3 中学校 3.2	小学校 3.4 中学校 3.3
2 超過勤務年720時間以上の教職員数の割合	小学校 10.8% 中学校 33.3%	小学校 0% 中学校 0%
3 「学校に行くのは、楽しいと思う」と肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学6年生 85.0% 中学3年生 84.0%	小学6年生 90% 中学3年生 90%
4 新教育プログラム6つの柱を意識した一貫性・連続性のある指導をした中学校区数	—	21校区※ ※ 三滝中、三重平中は同一中学校区として取組を進めているため
5 地域人材を活用した取組や出前講座（生活リズムや万引き防止、eネット出前講座等）がカリキュラムに位置づいている学校の割合	—	100%
6 教職員が、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている学校の割合	42%	100%
7 学校施設整備計画に基づく施設整備の実施率	小学校 2% 中学校 7% ※令和2年度	小学校 74% 中学校 48%

